

2010/06/11

各党政策担当責任者殿

クルマ社会を問い直す会 世話人代表 杉田正明

交通政策についての質問状への回答のお願い

私どもは1995年に発足した市民団体で、クルマ社会がもたらす諸問題・各種弊害についてその改善を求めて活動してきております。

これまで、衆議院および参議院の選挙に際しましては、各政党に交通政策についての考え方を公開質問という形で数回おたずねして参りました。

今回参議院選挙が行われるのに際しましては、各政党の考え方をおたずねしたいと考えます。

今回は、広い範囲にわたるクルマ社会の問題の中では一部の問題に限られませんが、私どもの会がもっとも強い関心を持っている領域に限りまして、私どもが望む政策をかなり具体的に列挙いたしますので、それらに賛同して頂けるか否かをご回答頂きますようお願い申し上げます。

今回ご質問させて頂く項目は、各党におかれまして、党の政策として公式に検討したことがない項目も含まれていると思いますので、回答は必ずしも公式のものではなく、回答者様の党の判断についての予想と言うことで結構でございます。私どもとしては各党様の姿勢・目指す方向をその回答から理解したいと思っております。

お忙しい中、大変恐縮ですが、ご回答頂きますようお願い申し上げます。

尚、かつてながら、選挙前に各党の回答を一般に公表したいと思っておりますので、6月30日までに、同封した返信用封筒にて投函して頂きますようお願い申し上げます。

以上

クルマ社会を問い直す会

URL <http://toinaosu.org>

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-19 銀鈴会館506 生活思想社内

本件についての連絡先 世話人代表 杉田正明 tel 090-6931-6051

政党名 _____ 回答者名 _____ 回答者役職等 _____ 回答者連絡先 _____
 (Tel or E_mail)

課題	方策	賛同するか否か	コメントがあればお書きください
交通事故防止	歩行者の横断が見込まれる交差点における信号をすべて歩車分離信号とする	する しない	
	すべての自動車にドライブレコーダーの搭載を義務づける	する しない	
	すべての自動車に酒酔い運転防止装置の搭載を義務づける	する しない	
	すべての自動車に信号遵守装置の搭載を義務づける（必要な技術開発と信号機等道路側のインフラ整備を見込む）	する しない	
	すべての自動車に制限速度遵守装置の搭載を義務づける（必要な技術開発と道路側のインフラ整備を見込む）	する しない	
	すべての自動車に衝突予防装置（トヨタのプリクラッシュセーフティシステムのより発展した形のものなど）の搭載を義務づける	する しない	
	規制速度の標識がない道路の最高速度を現在の 60km/h から 30km/h に引き下げる	する しない	
歩行環境・自転車走行環境の改善	歩道が分離されていない道路においては歩行者＞自転車＞自動車の順で交通を優先することとし、順位が後ろの交通者がクラクション等で道を空けることを要求することを禁じる	する しない	

課題	方策	賛同するか否か	コメントがあればお書きください
歩行環境・自転車走行環境の改善(続き)	自転車道が分離されていない車道においては自転車>自動車の順で交通を優先することとし、順位が後ろの交通者がクラクション等で道を空けることを要求することを禁じる	する しない	
	歩道があり、車道の車線分離がなされている道路においては、特段の事情がない限り車線を削減してでも(一方通行化を含む)自転車専用レーンを設ける	する しない	
	自転車専用レーンの存在する道路においては、幼児を除き自転車の歩道走行を禁止する	する しない	
	横断歩道橋、横断地下道が存在する場所においても、地表平面上で(迂回することなく)横断できるよう横断歩道を指定する	する しない	
	歩道および路側帯への自動車の駐車・停車は、緊急やむを得ざる場合を除き、全面的に禁止とする	する しない	
自動車排ガスによる喘息患者の削減	喘息の原因と考えられるディーゼル排気微粒子の削減のために、全国で pm2.5 を測定する体制を早急に整備する	する しない	
	pm2.5 の自動車からの排出を削減するために、 pm2.5 の自動車からの排出基準を早急に制定する	する しない	
交通基本法	道路を共用せざるを得ない場合の交通優先順位を、緊急時を除き、子供・高齢者・障がい者>歩行者>自転車>バス>自動車とすることを交通基本法において明確に規定する	する しない	